

## 平成29年度「いばらき木造塾」塾生募集案内

主催：一般社団法人茨城県建築士会

後援：株式会社茨城木材相互市場

平成29年度も「いばらき木造塾」を開講いたします。(通算4年目)

これまでの3年間は、松本昌義先生から「広がり間取り」や「架構グリッドプランニング」を中心に、講義と課題演習の組み合わせによって知識と技術を学んできましたが、今年度は、さらに設計力を身に着けることに特化した講座としました。これまで受講されていない方でも木造住宅の設計力を身に着けたいを考えておられる方は、是非、受講してください。

29年度の木造塾は、「添削・講評」と「演習」を繰り返すことで木造住宅の設計力向上を目指します。この機会を逃さず、是非、受講されますようご案内いたします。

なお、手書き作図を前提としますが、ノートパソコン(CAD)の持ち込みも可能です。

### 記

1. 日 程 平成29年6月3日(土)～平成30年3月3日(土)延べ6回の講座
2. 会 場 水戸市渋井町50番地 (株)茨城木材相互市場「研修ホール」
3. 定 員 先着 40名 ※代理出席は一切認めません。
4. 受講料 一括払い 会員 24,000円 非会員 30,000円  
受講料は、原則、前納一括払いとし、欠席による返金はいりません。また、講座ごとの支払いを希望する方は、会員4,500円/回、非会員5,500円/回となります。
5. CPD 各講座とも4単位
6. 申込み 建築士会事務局へ5月12日(金)までにお申込みください。FAX 029(305)0330

## 平成29年度「いばらき木造塾」受講申込書

会員 支部名( ) 支部)  非会員

(連絡先のいずれかを○で囲んでください。)

(連絡先) 自宅 携帯 勤務先(会社名 )

・氏名 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_  
E-mail \_\_\_\_\_

・CPD認定事業  単位取得を希望(4単位/回)

CPD登録番号  (11桁)

※受講申込みは、お一人1枚でお願いします。〈受講券は、講座前FAX又は郵送にて送付します。〉

## ●平成29年度「いばらき木造塾」カリキュラム

○受付 12:30～ ○講座 13:00～17:00(4時間)

| 回 | 期日                    | 講義内容   | 課題  | 講師   |
|---|-----------------------|--|---|------|
| ① | 6月3日<br>(土)<br>〈講座1〉  | ガイダンス講義(木造塾で学ぶこと)<br>・住宅設計のポイントと注意点等<br>・課題(1)の説明<br>架構グリッドプランニングによる設計 | 課題(1)の平面図と立面図を書いて<br>提出する(平面図は配置図を兼ねる)<br>※CADによる図面を可とする                    | 松本昌義 |
| ② | 8月5日<br>(土)<br>〈講座2〉  | ・課題(1)の講評<br>・演習(課題1の図面修正)<br>講師、スタッフによる巡回指導<br>・課題(2)の説明              | 添削された平面図と立面図を見直して<br>(課題2)基礎伏図、床伏図、2階床伏<br>図、小屋伏図を書いて提出する                   | 松本昌義 |
| ③ | 10月7日<br>(土)<br>〈講座3〉 | ・課題(2)の講評<br>・演習(課題2の図面修正)<br>講師、スタッフによる巡回指導                           | 添削された平面図、立面図と(課題2)<br>基礎伏図、床伏図、2階床伏図、小屋<br>伏図を見直して、再度、提出する                  | 松本昌義 |
| ④ | 12月2日<br>(土)<br>〈講座4〉 | ・課題(2)修正図面の講評<br>・演習(課題2の図面修正)<br>講師、スタッフによる巡回指導<br>・課題(3)の説明          | 添削された平面図、立面図と各伏図を<br>見直し、課題(3)矩形図と軸組図を書<br>いて提出する(XY両方向、全ての軸<br>組図を書いて提出する) | 松本昌義 |
| ⑤ | 2月3日<br>(土)<br>〈講座5〉  | ・課題(3)の講評<br>・演習(課題3の図面修正)<br>講師、スタッフによる巡回指導                           | 添削された課題(3)矩形図と軸組図を<br>見直して再度、提出する   | 松本昌義 |
| ⑥ | 3月3日<br>(土)<br>〈講座6〉  | ・課題(3)の講評<br>・講座のまとめ<br>軸組工法の現状と今後の課題など                                | 木造住宅1軒の設計図が完成する   | 松本昌義 |

※2回目以降の講座は、講師の講評後は、製図演習が中心となります。

添削された内容を理解しながら図面を修正し、次の課題に進む講座です。講師と塾スタッフが巡回して個別指導を行いますので、理解力が高まると思います。